

孝徳愛敬

題字 孝徳愛敬 揮毫 大洲市教育会OB 堀井 良彦 解説は3面



発行所 (公財)愛媛県教育会
〒790-8545
松山市祝谷町1丁目5-33
エスポワール愛媛文教会館内
電話 (089)945-8644
FAX (089)945-1459
E-mail info@ehime-kyoukukai.jp

- (2) 学校紹介 壬生川小学校
- (3) ふるさとに生きる
- (4) (5) 特集「あの日あの時、今の時」
- (6) 日連教茨城大会提案要旨
- (7) 「えひめの教育の日」の取組
- (8) ふるさとスケッチ

双子の娘と車いすのひとり親



介助犬ユーザー
パラアスリート 妻 鳥 和 恵

16年前、ひとり親で双子育児をしていくことを決意して帰郷した。しかしその2年半後、私は仕事上の負傷によって車いす生活を余儀なくされ、以後、娘たちには苦勞を多々かけてしまうことになった。娘たちからは「友達の家と違う」とはたくさんあったけど、お母さんの子でないとできない経験のほうが多かったから、苦勞したと思つてない。」と言つてもらっている。無我夢中の子育てだったけれど、これで良かったのかなと、思えるようになった最近だ。

我が子が発する言葉にハッとさせられることは少なくないと思う。私は帰郷後すぐ、私立高校教員として働いていた。当時保育園年少組だった娘から、「お母さんは、私のことよりもクラス生徒さんのほうが大事なんやね。」と言われ、ショックが大きかった。また、時には大人びた発言も。そして、私が県の里親登録をした時と、突然の私の長期入院によって娘たち自身が児童養護施設や児相の一時保護所で生活するという経験をした時に

は、「お母さんがいつも世話してくれているという生活は、当たり前のことではないのだと知った。」と言つていた。感謝の意を言葉で表現してくれることも多く、中学生時代に自教室登校が来ず、自らの希望で自宅を離れて高校生活を送った長女からの言葉には、涙がこぼれた。「私は自分が輝ける高校生活を送ることができた。反対することなく見守ってくれたお母さん、ありがとう。」というもの。最後に、今春から県外の大学に進学した娘たちからの最近の言葉を紹介したい。どちらが親なのか分からないもので苦笑するしかない。6月にあったジャパパラ陸上大会にて自身もつ日本記録を更新した私だが、それに対して「ほんのちよつとの練習だけで臨んだ大会で日本記録を出せたのはスゴイ。でも、もっと練習したら更に好成绩を出せることは分かるよね。もっと一杯の努力を積み重ねなさい。」とのこと。本当に痛いところを突かれたわけだが、娘たちの成長の証だとポジティブに捉えることにした。

一略 歴一
(めんどり・かずえ)

新居浜市生まれ、松山市育ち

平成7年 東京大学医学部保健学科卒業

平成9年 筑波大学大学院体育研究科修了

山口県・福岡県にて大学教員として勤め、結婚のために再上京してからは産業保健師として働く

平成18年 不妊治療の末に双子を授かる

平成24年 車いす生活となる

平成26年 県内唯一の介助犬ユーザーに

平成27年 パラアスリートとして活躍中

平成27年 パラアスリートとして活躍中

聞きょう響

もう10年も前のことである。当時、私は東温アルプスや三坂峠が見える職場にいた。時々外を眺めていると、新たな発見をすることがあった。太陽光線との

絶妙な関係でできる虹色に輝く雲「彩雲」に初めて出会った。上空を飛行機が来ると想像以上に多い航空機とその後に続く飛行機雲に感動したり。しかし、これらの雲はいつも見えるわけではない。気象条件はもちろん雲や航空機が受ける太陽光の微妙な角度をはじめ、様々な自然条件が必要のようだ。結果が表れるのはそれなりの条件がそろった時であり、そろわないと結果は出ない。ふと思ふことがあった。子どもたちに教育の結果を求めるときにも似通ったところがあるなと。社会のニーズは常にかなり速いスピードで変化している。その中で子どもたちが個性を大切に、一人一人が光輝くためにはどのような教育の条件が必要なのか。私たちは学校現場の一員として、また教育に携わってきた者としてそれぞれ将来を担う子どもたちの支援に当たっている。これからの愛媛の教育に携わる仲間として、スクラムを組んでいけることを願う。子どもたちの将来に「彩雲」のような輝きを期待する。

ひとこと

教師の魅力



愛媛県小中学校長会 会長 客野 英司

私は「夏」と聞くと、教員採用試験が思い浮かぶ。今年、試験会場から出て来る、身だしなみを整えた若者の姿を見かけた。心の中でエールを送るとともに、子どもが好きで情熱のある方々に愛媛の教員として教壇に立っていただきたいと思った。

最近お会いした方から、高校生のお子さんが教師を目指しているという話を伺った。中学時代につきまじきかけたお子さんを救ってくれた先生がいたこと、その先生のおかげで困難を乗り越えて前進できるようなったこと、そして、その先生のように自分も生徒を救える中学教師になりたいと、大学の教員養成課程に進むために勉強している

ということであった。親としてその先生に心から感謝していると付け加えられた。その話を聞いて、子どもたちの未来に影響を与える教師の仕事のすばらしさを実感したところである。

ある民間の調査で「子どもになりたい職業」について、中高生の第一位が「教員」であったという記事を読んだ。私の勤務校の先生方もそうであるように、常に子ども一人一人に寄り添い、子どもたちの成長に働きがいを感じ、全力で支えようとする教師の姿が、子どもたちにとって魅力ある職業に映るのではないかと思われる。

校長として考えることは、高い志をもって教職に就いた方々が、子どもたちとともに日々成長しながら、教師の魅力を体感し、情熱と誇りをもって働ける職場づくりに努めなければならぬことである。これからの愛媛の教育を担う先生方とともに、一日一日を大切にして勤めていきたいと思う。

(松山市立道後中学校校長)

学校紹介



西条市立壬生川小学校

創立150周年「みんなのでつくった150年

これからも、しらすぎバトンをつなげよう!!」

① 学校創立150周年記念の年

学校の正門前には、表題の横断幕が掲げられています。そう、令和7年度、本校は学校創立150周年を迎えます。このスローガンは、全校みんなに募集し、投票で選ばれたスローガンです。壬生川小学校がこれからも、ずっと続いてほしいという願いが込められ、卒業生や地域の皆様にも喜んでもらえる、とても素晴らしいスローガンができました。

スローガンに出てくる「しらすぎ」は校章にもなっている本校のシンボルです。近くの神社に白鷺が群棲していたのが由来だと言います。その「しらすぎ」をはじめ、

校内には、校訓「げんきで なかよく はげむ」石碑、100周年記念碑、仲よし像、がんばりっ子像など、150年の歴史を物語るたくさんの石碑も残されています。

② 合唱コーラス部の活動

30年余りの活動を継承し、昨年度はNHK合唱コンクール愛媛県大会で銀賞に輝きました。長年歴代の音楽主任から引き継がれ、毎年NHK合唱コンクー

③ 道徳教育の充実

2年間の愛媛県教育委員会の研究指定を受けた「特色ある道徳教育推進事業」の成果である「子どもたちの心の成長」も、本校の自慢の一つです。

誰に言われることなく、黙々と掃除に取り組む子どもたちがいます。四つん這いになって床を丁寧に拭く子、教室や廊下を一生懸命にきれいにしようとする子どもも多くいます。その姿からは、「みんなのために役に立ちたい」という思いや責任感が伝わってきます。また登下校中、横断歩道で車が止まってくれたときには、深々と頭を下げて感謝の気持ちを伝える子どもたちの姿があります。自分たちを守ってくれる周囲の方々への感謝を、自然に行動で表せるその素直さや礼儀正しさがあります。

たくさん学校の紹介をしましたが、これは、学校だけでできるものではありません。保護者、地域、教員OBの皆様方の温かい支えがあってこそ、私たちの学校は成り立っているのです。これからも地域に足を運び、学校を支えてくださっている皆様と「しらすぎバトン」をつなげていきたいと思えます。

(校長 山田 裕之)



題字に寄せて

孝徳愛敬



大洲市教育会OB 堀井 良彦

「孝徳愛敬」は、中江藤樹が著した「翁問答」の中の一節にあります。「翁問答」は、大洲の門弟たちが道を学ぶためのよりどころにしてほしいと思ひ著したものです。藤樹は、その頃「孝経」に大変感銘を受けていました。「孝」は、親に仕えることのみでなく、すべての人、そして万事万物に備わる道理（心の宝）であるのだ」と言っているところを解しています。縁あって、藤樹関連の文献にふれる機会が増えていたので、この言葉を選びました。

ふるさとに生きる 生石地区まちづくり協議会の一員として



替地 和人

教育会生石支部事務局長の教頭先生には公務に忙しい中、我々OBの世話を丁寧にしていただき感謝にたえません。今回インタビューをして記事にするというところでしたが、わざわざ時間を割いていただくのも大変だと思ひ、自分で近況報告という形で記事を書かせてもらうことにしました。

現在私は、松山市教育会生石支部の支部長をしています。退職して13年、教壇を離れると子どもたちの元気な声が懐かしくて、去年10周年を迎えた「生石地区まちづくり協議会」の一員となり、ふるさとに生きています。松山市には、公民館単位で「まちづくり協議会」が設置されており、市の援助のもと活動をしています。私は初代教育文化部長を依頼され、子どもの声が聞けると思ひ引き受けました。この10年間で心に残る活動といえば、部員20名で取り組んだ「地域の史跡マップ」の作成があります。部員の賛同と協力を得て、24か所の写真と史跡のいわれを分かりやすくまとめた「史跡マップ」を作りました。子どもたちが持ち運びがしやすいようにA3判で両面印刷し、折り畳んで観音開きで見ると、という工夫

ふるさとに生きる No.131

祝 受章おめでとうございます

◇瑞宝双光章（高齢者叙勲）

- 宇野 浩二様 88歳 元今治市立美須賀小学校長 今治市
石丸 常様 88歳 元久万町立久万小学校長 今治市
久保 克文様 88歳 元西条市立東中学校長 西条市
児玉 武久様 88歳 元丹原町立丹原小学校長 西条市
永田 尚武様 88歳 元宇和町立多田小学校長 西予市
水口 憲三様 88歳 元松前町立松前中学校長 松前町



もしました。先日、小学3年生が家の近くの生石八幡神社の地域探検に来た際にも、史跡マップを使って神社の説明を詳しくさせてもらいました。子どもたちからは難しい質問が飛んでくるので、「分からないから調べて、先生に報告するね」と、約束します。このようなことを重ねているうちに生石地区の史跡に詳しくなり、ありがたいことです。また「えひめ国体」の時には、校区内に松山空港があることを生かして、プランターに花を植えて沿道を飾り、国体にくる人々を花でお迎えするという活動も行いました。水やりが大変でしたが、地域のたくさんの方が応援してくださり、地域の心が一つになりました。

もうすぐ、校区の中学生と空港通りの大清掃を行います。掃除をしながら、中学生といろいろな話が聞けるのが楽しみです。話しながらの掃除とは、昔なら叱られるところですが、子どもたちの声が聞こえる環境はいいものです。昔を思い出してしゃんとしてきます。今では協議会の部長も替わりましたが、これからも生石地区まちづくり協議会の一員として、楽しみながら活動に協力していきたいと思っています。

替地 和人先生(73歳) (松山市高岡町在住)

オフィスのことは何でもご相談ください!



AGUSAS AGENT FOR USERS WITH SUPPORT AND SOLUTIONS 株式会社アグサス

本社：〒791-8021 愛媛県松山市六軒家町2番30号
TEL：089-923-6666 / FAX：089-923-6900
営業拠点：松山・新居浜・今治・四国中央・大洲・宇和島
URL：https://www.agusas.co.jp

特集

あの日の時、今この時

忘れられないあの日。
陸上競技人生のスタート。



小瑞市立立条
教諭 高橋 俊光

忘れもしない、高校入学前の招集日。あの日から私の人生は大きく変わった。日焼けして、見た目も怖そうな先生に声を掛けられた。

「高橋君か。陸上競技で投てきやらんか？」

中学校ではサッカー部。陸上競技には何の縁もない。投てきの意味すら分からず、帰宅して母親と国語辞典で意味を調べた。決して肩が強いわけではなく、声を掛けられた理由も分からない。入学後、しばらくは返事もせずそのままにしていたが、会うたびに

「まだ来んのか?」「まだか?」と笑顔で迫られた。もう逃げられなかった。それから、長い陸上競技人生がスタートした。大学でも陸上競技を続けることができ、全国各地にたくさん仲間ができた。大学卒業後、教員として働

き始めた後も陸上競技との関わりは続き、その縁で、陸上競技協会の小学生普及部と一緒に仕事をしたり、教員として働く陸上競技部の先輩方にかわいがってもらったりしている。あの日、陸上競技と出会わせてもらっていなかったら、今の人生は大きく違っていただろう。愛媛県小学校陸上記録会や愛媛マラソンの役員を通して、市外の先生方にも覚えてもらう機会が増えた。この特徴ある風貌が役に立ち、大変うれしく思う。今、勤務する学校は、その恩師が住む地域で、今年150周年を迎える。その記念すべき年に、恩師の母校で働いていることも不思議なご縁だと感じている。今、教員として頑張っている姿を恩師に見せ、感謝を伝えたい。

自分への応援歌



今治市立大三島中
教諭 上杉 啓輔

毎日、出勤前に鏡を見る。「一年取っ

たな」と思う。でも、年を重ねても変わらないことがある。それは、「自分の生き方」や「好きと感じるもの」だ。「正しいことは正しい。間違っていることは間違っている」を貫くこと。それにピタリとはまる反体制の象徴、ROCK&ROLLが大好きだ。自分もギターをかき鳴らし、歌っていた。家でギターを抱え、なんとなく触っているだけでも楽しかった。ライブハウスやフェスにもよく行った。体にズンとくる最高の瞬間だ。バンドや映画の舞台に触れたい願望で海外にも行った。ビートルズの傑作「アビーロード」のジャケットの横断歩道へ行き、地元の人に写真を撮ってもらったり。好きなことができるのは幸せだ。また、スポーツも好きだ。特に気合を入れまくったのは「スノーボード」と「マラソン」だ。雪の季節はそわそわしてくる。スノボは、転倒もあるが、スピード感を味わいながらキッカーや障害物を攻めている時は無の境地になれる。また、お祭り感覚で走れる愛媛マラソンが最高だ。忙しい教員生活の中で時間を作るのは難しいが、自分の人生にとっては大切な時間。でも、人生って何が起るかわからない。30代で家族もち、40代で目の重い疾患で10回の手術を受け、後遺症も残ったことで、自由にできないことが増えた。「でも、いつかは!あきらめるな、がんばれ!」と思いつながら、復活に向けて鼓舞している途中だ。



中古自動車買取のご案内

愛媛県学校生活協同組合連合会では、株式会社JCMと提携店契約を結んでおります。組合員様とあらかじめ日時を打ち合わせし、ご指定の場所にて無料出張査定をいたします。

ご不要な車の処分や、車を買替える際の下取り価格のご相談は、是非(株)JCMへご相談ください。

お問い合わせは

愛媛県学校生活協同組合連合会
電話(089)925-0555
または 郡市学校生活協同組合



サポート 共済について

サポート共済 (年金払15万円付半額払戻料利用特約付こども特約付団体定期保険【生命保険】)

サポート共済は、愛媛県内の学校生協組合員のみなすまだけの相互扶助の制度です。万一の(死亡した)場合、公的遺族年金が支払われますが、ゆとりある生活水準を維持するのは難しいと言われてます。サポート共済は、失われる所得部分を補完する制度です。※退職後も、保険年齢80歳までの保障が確保できます。

毎年10月頃に年々更新の職員が学校を訪問し、ご案内いたします。



制度内容等の詳細は、パンフレットをご覧ください。

<p>(制度内容に関するお問い合わせ先)</p> <p>愛媛県学校生活協同組合連合会 〒790-0823 愛媛県松山市清水町3丁目2 TEL: 089-925-0555</p>	<p>(そのほか問い合わせ先)</p> <p>財団法人生命協同組合 中国・四国地区本部 協議推進課 〒760-0017 香川県高松市東町4丁目7-5 電話(087)821-0211 TEL: 087-821-0211</p>
--	--

人とのつながり



松山市教育会
OB
松浦 正壽

「教師」は、出会った子どもに寄り添い、その子の人生の一こまをも歩むことができるすてきな仕事です。振り返れば、それこそが教師を志した原動力でもありました。でも実際の私は、指導力も授業実践力もなく、そのくせプライドだけは高い。そんなポンコツで生意気な青年教師でした。

原稿執筆を依頼され、執筆内容を見たとき、ふと若いころに先輩から教えていただいた「ヒトは人によって人間になる」という言葉を思い出しました。生物学上の種の一つである「ヒト」が、周りの「人」に教える育まれながら様々なことを学び、文化的な社会生活を送る「人間」に成長していくという意味です。

何の力もなかった私も、多くの方々に教え育まれたおかげで、夢に描いていた教師像に少しは近づけたように思います。職場だけでなく、学校外で様々な役をやらせていただいたことも得難い経験となりました。特に昇任するまで5年間やらせていただいた県教頭会の会長職は、県内はもとより、四国内、さらには

全国の多くの方と知り合い、成長の糧をいただきました。

現職生活を無事終え、その後も再任用教諭や講師としてやってこられたことができたのも、支えてくださった多くの仲間たちのおかげだと思えます。人とのつながりに感謝です!! これからもすてきな出会いがありますように。

最後の授業



八幡浜教育会
OB
菊池 太

私にとって、新採以来2度目の、そして最後の勤務校となった八幡浜市立愛宕中学校は、令和6年度末をもって、78年の歴史に幕を下ろしました。閉校が決まってから、たくさんの卒業生が学校を訪れ、母校への深い思いを語るのを聞くにつけ、一つの学校がなくなることの重みを感じた2年間でした。

ある日、50歳を超えた教え子たちが学校に集まり、「最後の授業」を始める機会を与えてくれました。当時はじめて3年生を担当し、未熟で毎回背中にいやら汗をかきながらした授業をずっと後悔していました。最後の授業では、当時の思い出話に花が咲いたのですが、卒業時にプレゼントした洋楽のカセットテープをきっかけに洋楽が好きになったことや、今では海外を飛び回っていることなど、少なくとも英語嫌いにはならなかったのだと知って、未熟なりにも頑張った良かったなと後悔が和らいでいくような気がしました。

ちなみに、その卒業生の中には現在お笑い芸人として活躍しているレイザーラモンRGがいます。最後の授業当日は、ビデオメッセージでの参加になったのですが、彼が話したのは、当時の校長先生の言葉でした。「この中から大物が出るような気がする」その言葉を心に刻み、それを励みにして一生懸命に頑張ってきたという彼の話を胸が熱くなりました。一生心に残るような言葉を残せることは、教師冥利に尽きると思います。

文教俳句

一俳句ポストより

御仏に見送られつつ遍路立つ
にぎたつや若葉眩しいで湯かな
海霧や国東半島遠く見て
春シヨールアンパンマンの汽車で発つ
山道を行く足元にイワカガミ
にわたずみ跳び越す見らや梅雨晴間
桐咲くや道後湯の坂湯の煙

東京都 三宅 二郎
和歌山県 柳本 文弥
徳島県 生田万智子
松山市 遠藤 節子
徳島県 生田 章能
松山市 池田 容子
松山市 池田 容子
松山市 池田 容子

訂正とお詫び

令和7年7月号5面に掲載の「地区教育会一覽」の中で東予周桑地区の「脇坂由美」様の漢字を「脇坂」と誤記しておりました。訂正し、お詫びいたします。

NTT都市開発の新築分譲マンション

ウエリス岩崎町 THE CLASS

建物内モデルルーム 2タイプ見学可 即入居可

「道後公園」電停徒歩5分 (約340m) [公式HP]最新情報はこちらから

南向き 3LDK 4,000万円台~



好評既刊 20万部突破!

ヨシタケシンスケ
なんだろうなんだろう



光村図書

〒141-8675 東京都品川区上大崎 2-19-9
www.mitsumura-tosho.co.jp

日連教茨城大会分科会提案要旨

〈道徳教育〉

豊かにかかわり、
よりよく生きようとする児童の育成

自分ごととして向き合い、
考えを深める道徳科の授業の工夫



松前町立北伊予小学校
教諭 渡部陽子

1 はじめに

本校は、令和5・6年度
文部科学省委託「よりよい
生き方を実践する力を育む
道徳教育の事業」、愛媛県教
育委員会指定「特色ある道
徳教育推進事業」の推進校
として、「子どもの育ち、教
師の育ち」につながる組織
的な取組を目指し、研究を
進めてきた。その取組を紹
介したい。

2 研究のねらい

地域の特色を生かしなが
ら、人とのかかわりを大切
にした道徳教育を進めるこ
とで、豊かな心をもち、共

に高め合いながらよりよく
生きようとする児童を育て
る。

3 研究の実際

(1) 主体的・対話的で深い
学びを実現する道徳科の
推進

ア 教材分析シートの活用
教材の分析項目を設定
し、それに基づいて中心発
問や問い返しを考え、ねら
いとする道徳的価値を明確
にして授業を構成した。
イ 思考ツールの活用
「心情メーター」や「Y字
チャート」などの思考ツ
ールの活用により、自他の考

えを視覚化したり多面的に
考えたりすることができ
るように工夫した。
ウ 発問の振り返り
授業後の研究協議では、
「主発問」の在り方に視点
を当てて協議し、その後の
授業改善につなげた。
エ 多様な価値観に気付
き、考えを深める対話的
な活動の推進
児童が仲間と対話し、考
えを深めるための話し合
い活動「あいあいタイム」と
位置付け、様々な形態で取
り入れている。
(資料1)



【資料1 あいあいタイムの様子】

各学年で身に付けさせた
い力を教職員間で共有した

り、児童用「あいあいタイ
ムのポイント」を作成した
りして活発な意見交流を
図った。

(2) 成長を促すための評価
の工夫

ア 評価の視点に沿ったコ
メントや印
道徳ノートを活用し、そ
の授業でねらいとする道徳
的価値の視点に沿った評価
を積み重ねていった。

イ 学期ごとの振り返り
学期ごとに、心に残った
教材についての振り返りを
行い、道徳ノートに保護者
コメントをもらうようにし
た。学校での学びの共有や
児童自身の心の成長の自覚
にもつながった。

(3) 各教科等と道徳科との
関連的な指導の工夫
ア 道徳教育の諸計画の作
成と活用の工夫
重点内容項目の配置や、
各教科等の内容・実施時期
が実効性のあるものになる
よう、年間指導計画の教材
配置を見直した。また、地
域素材を扱った自作教材を
四本開発し、総合的な学習

の時間と関連を図った指
導を行った。
イ 体験活動と交流活動の
充実
各教科等における体験的
な活動と道徳科の授業との
関連を意図的・計画的に図
り（年間指導計画別葉に記
載）、家庭や地域社会との連
携強化を図った。

4 研究の成果と課題

教材分析に基づいた発問
の精選や対話的な活動・振
り返り活動の充実、自作教
材の開発や体験活動・交流
活動との関連的な指導など
により、児童は、ねらいと
する道徳的価値について自
分ごととして考えを深めた
り、地域のよさを実感した
りすることができるようにな
った。今後も、教師が明確
な指導観をもって授業を
構成し、指導方法を更に工
夫していきたい。

そして、教師と児童が人
間としてのよりよい生き方
を求め、共に考え語り合う
姿勢を大切にして、心豊か
に生きる児童の育成に努め
たい。

11月1日「えひめ教育の日」

「豊かな自然と歴史」「安心で便利な住みよさ」が魅力のまち大洲市から、子どもたちのかがやく未来をひろげよう



大洲市公式キャラクター「うつつし」

推進テーマ かがやけ未来！愛顔ひろがる えひめっ子

今年の推進大会
・推進フェスティバルの舞台は、「伊予の小京都」大洲市「国立大洲青少年交流の家」です。
予測困難な時代、未来において子どもたちそれぞれが、幸せや生きがいを感じることも、地域社会が幸せや豊かさを感じられるようになるよう「かがやけ未来！愛顔ひろがるえひめっ子」のテーマのもと、次の概要で開催します。

「えひめ教育の日」
・推進大会
・推進フェスティバル
・記念イベント

1、日時 11月16日（日）
12時30分から

2、場所 国立大洲青少年交流の家
（大洲市北只1086番地）

3、内容

【第1部】

◆推進大会

- ・主催者あいさつ
- ・来賓祝辞
- ・推進宣言
- ・表彰 関連写真

◆推進フェスティバル

- ・「愛のあるバナナ」贈呈
- ・なわとびパフォーマン
- ・大洲なわとびクラブ吹奏楽演奏
- ・大洲南中学校
- ・長浜高校
- ・里獅子保存会

ステージ発表

- ・研究発表
- ・展示発表
- ・物産販売
- ・大洲高校
- ・大洲農業高校

【第2部】

◆記念イベント

- ・体験型ワークショップ
- ・「シゴト☆ジブン発見カード体験と企業の話」
- ・えひめ若年人材育成推進機構（シヨブカフェ愛WORK）

「えひめ教育の日」 関連写真募集

推進テーマ「かがやけ未来！愛顔ひろがる えひめっ子」に沿った、学校行事などの関連写真を募集！
・親子参加の行事
・地域住民参加の行事
・防災教育、奉仕・体験活動、キャンプ、学習会 など

写真展など

県庁ロビー 愛媛文教会館
県教育委員会・県教育会HP
愛媛文教月報
締切・送付方法など

締切・送付方法など

電子データによりメールでの送信、または、CD-ROMなどの電子媒体に保存して送付してください。
（詳細は県教育会HPを参照）
・メールアドレス
（info@ehime-kyouikukai.jp）
・宛先
「えひめ教育の日」
推進会議事務局
〒790-1854
松山市祝谷町1の5の33
締切 9月30日（火）



愛媛県イメージアップキャラクター みきゃん

ローカル・ピククス

佐田岬半島の 伝統を紡ぐ

現在、伊方町には5校の小学校と3校の中学校がある。昭和50年頃にこの地域（旧伊方町、旧瀬戸町、旧三崎町）にあった小学校24校と中学校8校は、次々と統廃合されていった。
旧三崎町にあった大佐田小学校が閉校したのは平成3年。その校舎は、オリコの里「コットン」として、町内外の多くの人々に知られている。
明治から昭和初め頃に佐田岬半島で愛用されていた織物「裂織り」を蘇らせ、それを伝え、広める施設として「コットン」は開設された。

着古した衣類や不要になった布を細かく裂いて、それらを使って織られたものが、「裂織り」である。当時の佐田岬半島の過酷な生活ぶりを反映した織物ではあるが、その趣のある色合いとしっかりとした質感が好まれ、佐田岬半島の新たな特産品として脚光を浴び



つつある。最近では、ランチョンマットやコースターなどの製作体験に訪れる人も増えている。



（愛媛文教月報編集協力委員 竹上 正也）

えひめとススキ

No.490

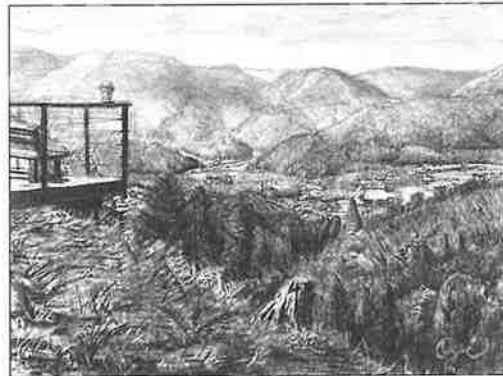
鬼北の郷



鬼北町立広見中学校 校長 荻原 潤

まず、サンスクリット語で「幸せ」を意味するといふ名のコーヒー屋に寄り、許可を得て四駆でオフロードを進みます。(トレッキング可能)

ここは、鎌倉時代末、遠国四戒壇の一つとして栄えた天台宗の山岳寺院の旧境内。広見町教育委員会、鬼北町教育委員会の発掘・調



査を経て、昨年、歴史ロマン漂う奈良山等妙寺史跡公園がオープンしました。晴天の展望場から広見の里を眺めての一杯は、実においしい！ぜひ、一度お越しください。

ご冥福をお祈りします

浮田 宏様	西予市三瓶町朝立一三三五二	92歳	7	7	5
小根國ツヤ様	新居浜市西の土居町一九十一	93歳	7	6	5
宮崎 俊一様	四国中央市中之庄町西七三三	96歳	7	6	8
明神 崇彦様	宇和島市愛宕町二二四	82歳	7	6	12
佐竹 稔勝様	西条市飯岡四〇五	80歳	7	6	20
河田 和子様	松山市鴨川二丁目四一〇	99歳	7	6	23
中村 勝馬様	松山市恵原町甲六四二	94歳	7	6	25
徳久 郁郎様	南宇和郡愛南町中泊四〇〇	70歳	7	6	26
中川 かやみ様	南宇和郡愛南町久良二四二	96歳	7	2	2
田中 志郎様	松山市福角町甲二四二	73歳	7	7	21
松本 順夫様	西条市明神木六九八	82歳	7	7	23
後藤 和子様	八幡浜市古町一七二〇	90歳	7	7	23

心を支える交流

教職員の資質向上・研修



えひめの教育を支える (公財)愛媛県教育会



未来への希望 愛媛文教会館

■ 心の交流事業

- 「えひめ教育の日」の推進
 - ・ 推進大会、推進フェスティバルの実施
 - ・ 「えひめ教育月間」における教育関連事業の推進
- 教育関係団体・機関との連携活動
 - ・ 教育懇談会
 - ・ 愛媛の教育を語る会
 - ・ 18 地区教育会との連携活動

■ 教育振興の集い・発表会

- 「えひめ教育の日」推進フェスティバル
- 教育講演会・研究会(現場のニーズに対応)

■ 日連教大会全国大会への派遣

- 毎年 30 名~40 名の派遣
- 現退一体の研修会の提供

■ 共催事業

- 各地区教育会主催の研究発表会
- 「えひめ教育の日」推進大会

■ 後援事業

- 愛教研教科等各種研修会の助成
- 全国・中四国研究大会への助成

明日への活力 出版・広報

■ 豊かな心、確かな学力を育む出版活動

- 確かな学力を育む出版事業
 - ・ 各種学習資料(テスト、ドリル、学習帳、ノート)の編集
 - ・ 副読本「愛媛のくらし」資料集「中学生活と進路」の編集
 - ・ 「夏休みの学習」「夏休み Skill up」「チャレンジ Step up」「春休み Jump up」の編集
- その他「愛媛県教育関係職員録」

■ 明日への活力情報文化活動

- 機関誌「愛媛文教月報」の編集・発行(年 11 回)
- 俳句の募集・表彰
- 文教画廊展の開催

- 会費の一部が会館の維持整備に役立っています。
- 会員や学校、教育団体が利用し教育振興に努めています。
- 16 団体が入居し愛媛の教育の中心的役割を担っています。

(公財)愛媛県教育会

愛媛県小中学校校長会

愛媛県教育研究協議会

愛媛県小中学校教頭会

愛媛県私立中学高等学校連合会

愛媛県公立幼稚園・こども園教育研究協議会

(一財)愛媛県私立幼稚園協会

私立中学高等学校保護者会連合会

愛媛県退職公務員連盟

(公財)日本教育公務員弘済会愛媛支部

日本教育会愛媛県支部

教職員共済生活協同組合愛媛県事務所

愛媛県公立幼稚園・こども園PTA連合会

(公社)愛媛県私立学校退職金社団

松山市教育研究協議会・松山市教育会

株式会社愛媛教弘

「松に菊 古きはものなつかしき」(子規)